

第7回(平成25年度)受賞者の紹介



- ⑳ 国分川鯉のぼり実行委員会
（「国分川鯉のぼりフェスティバル」
開催による景観形成活動）



蘇れ清流！を合言葉に開催されている「国分川鯉のぼりフェスティバル」は、5月の風物詩として市内外にも広く知られ、にぎわい景観として定着している。



- ㉑ 市川写真家協会
（「市川フォトフェスティバル」
開催による景観啓蒙活動）



市内の風景などをテーマとしたフォトフェスティバルを開催し、写真を通じて市川の「らしさ」を見つけ出し、景観を意識する機会を提供している。



- ㉒ 中村 勝彦 氏
（歴史ある自宅等建造物群の
管理保存活動）



街道の結節点にある、文化的価値の高い建造物群の保全管理を行い、明治時代の風情を残す歴史景観を維持している。



- ㉓ 山藤勝巳氏・山藤久子氏
A+A建築企画設計事務所 高木彬夫氏
（地域の景観に配慮したお休み処
「花の道オアシス」の建築・管理・設計）



地域特性に配慮し、内外空間を一体と捉えたゆとりと憩いのあるお休み処が、行き交う人々の安らぎの場として親しまれている。